

GOGO! 宮崎労働局

発行：宮崎労働局
宮崎市橋通東3-1-22
宮崎地方合同庁舎
TEL0985(38)8821

令和6年3月統計

- 【労働災害発生状況】 死亡災害4件、死傷災害256件
(年計・コロナ感染症を除く休業4日以上の死傷災害)
- 【有効求人倍率】 1.30倍

宮崎労働局HP



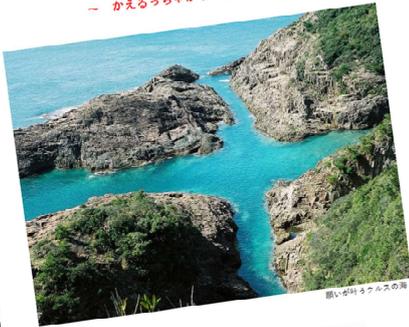
令和6年度も

「かえるっちゃんが！働き方」

～令和6年度宮崎労働局行政運営方針～



令和6年度
宮崎労働局の重点施策
(行政運営方針)
～かえるっちゃんが！働き方～



宮崎労働局
厚生労働省 労働基準監督署 公共職業安定所

宮崎労働局では、今年度の行政運営方針を策定しました。長時間労働を是正し多様な柔軟な働き方の実現を目指す「働き方改革」など複数行政分野にまたがる施策を効果的、効率的に進めて地域における総合労働行政機関として機能するため、労働局長のリーダーシップの下、県内の労働基準監督署・ハローワークと一体となり、4行政分野（労働基準、職業安定、雇用環境・均等、人材開発）施策を総合的に運営してまいります。

行政運営方針案を審議 ～地方労働審議会を開催～

3月14日、宮崎労働局は令和5年度第2回地方労働審議会を開催し、公・労・使の各委員参加のもと、令和5年度の行政運営方針の進捗を報告しました。令和6年度の行政運営方針案については、出席した委員から、「働き方・休み方改革に向けた企業の取組の好事例」や「育児・介護休業法の施行状況」などの質問等がありました。こうした質疑応答を経て、行政運営方針が策定されました。

第1 最低賃金・賃金の引上げに向けた支援の推進、非正規雇用労働者の処遇改善等

- 1 最低賃金・賃金の引上げに向けた支援の推進等
- 2 非正規雇用労働者の処遇改善等

第3 多様な人材の活躍と魅力ある職場づくり

- 1 仕事と育児・介護の両立支援
- 2 ハラスメント防止対策
- 3 多様な働き方、働き方・休み方改革



主な取り組み



第2 リ・スキリング、労働移動の円滑化等の推進

- 1 リ・スキリングによる能力向上支援
- 2 成長分野等への労働移動の円滑化
- 3 中小企業等に対する人材確保の支援

- 4 安全で健康に働くことができる環境づくり
- 5 多様な人材の就労・社会参加の促進
- 6 就職氷河期世代、多様な課題を抱える若年者・新規学卒者の支援
- 7 労働保険の未手続事業の解消

※ 詳細は宮崎労働局HPをご覧ください。



挨拶する有馬会長

春の就職応援フェア

企業100社、219人の大学生等が参加

3月4日、シーガイアコンベンションセンターにおいて「2024みやざき春の就職応援フェア」を開催しました。このフェアは、新規大学等卒業予定者の県内就職の促進及び早期離職防止、魅力ある県内企業との出会いの場を提供するという目的で、毎年3月に開催しているものです。

今年も、県内に就業場所がある企業100社が参加し、参加者に向けて事業内容や業務内容を中心に説明を行いました。人手不足でなかなか人材が集まらないとの声も聞かれるなか、企業にとってはアピールの機会となりました。

参加した大学生や一般求職者は219人と昨年度の参加者数を上回り、それぞれの企業の採用担当者の説明をメモにとりながら熱心に聞いている様子が伺え、アンケートにおいても「日々出



会いがあまりない企業も含め、様々な企業の説明を聞くことができ、職種の幅が広がった」等の意見を頂戴しました。また、来春卒業予定の学生にとっては、企業の広報活動解禁後の注目のイベントであったことから、各種報道機関による取材も行われ、県内のニュースとして大々的にテレビ・新聞等で報道されまし

た。宮崎労働局では、引き続き、県内就職の促進に向けて、県内各ハローワーク、その他関係機関と連携し、県内企業の魅力発信及びきめ細やかな就職支援に取り組んでまいります。

今月のマーク&マスコット ぐるみん



「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定を受けた証です。赤ちゃんが大事に包まれる「おくるみ」と「職場（会社）ぐるみ」で次世代育成に取り組む意味が込められています。

宮崎県の認定企業はこちら→



創客創人!!

日南市と宮崎労働局との雇用対策運営協議会

3月25日、日南市役所において「日南市と宮崎労働局との雇用対策協定運営協議会」を開催しました。冒頭、伊藤職業安定部長より人口減少の中で自治体の雇用に関する課題解決に共に取り組む重要性を強調し、議論が開始されました。会議では、労働力不足の解消を図るために65歳以上の方が働ける環境づくりや県外流出者の第二新卒者を呼び戻す支援、東京都で開催される移住相談会へ雇用問題に特

化したハローワーク職員の派遣依頼など日南市と労働局が連携して実施する重点事項について積極的な意見が交わされました。さらに、令和6年度は協定の実施計画5か年の最終年度であり、現行計画の成果を総括し、次期実施計画を構築する重要な年度と位置付けられました。今後も日南市と労働局はより一層連携を図り、地域の課題解決に向けて施策の推進に取り組んでまいります。



ともに取り組む重要性を強調する伊藤職業安定部長

編集後記

本年4月に雇用環境・均等室長に就任しました三浦と申します。人生初の宮崎県は、おだやかで食べ物がおいしく、これからたくさんの魅力を発見できると思うととても楽しみです。GOGO!宮崎労働局ともどもどうぞよろしくお願いいたします。